



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校
令和7年10月1日(水)第7号

* 今年度の折り返し地点 *

～ 50周年記念行事も着々と… ～

いよいよ暦は10月です。4月から半年が過ぎ、今年度の折り返し地点です。今年の9月も、様々な行事が実施されました。中でも今年度の50周年記念行事は、順調に進んでいます。

9月11日(木)に行われたお祝御膳給食では、来賓として星野市長、山口教育長が来ていただきました。ご協力いただいた元祖富士見うどん「いわ蔵」の店長さんや、社長さんもお祝いに駆けつけてくれました。もちろん本校のマスコットひまりんも参加してくれました。子供たちも美味しく食べることができました。中には、うどんはちょっと苦手だったけれど、当日、初めて食することができた子も。心に残る記念の一日となりました。



続いて9月20日(土)に開催された50周年記念の夕涼み会も盛大に開催されました。お天気の状態で、今回は室内開催となりましたが、富士特を大切に思ってくださる多くの方々が来校し、2時間半のひと時を楽しみました。どんどこさんの和太鼓の響きでスタートし、縁日やゲーム、ジャグリングパフォーマンスにヴァイオリン演奏、ひまりんとのジャンケン大会や写真撮影…お腹がすいたらキッチンカーで美味しいおやつを食べて…卒業生もたくさん参加してくれました。入り口では50周年の富士特に一言を書くコーナーも設けられ、50年に一度のこの会を皆で盛り上げました。この日のために様々考え、時間を使ってくださった役員はじめ関係の方々、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。今後ともわれら富士特をよろしく願いいたします。



* 50周年関連…わくわくモーモースクール *

玄関を入ると、正面にはカラフルな「50」の文字が飾られています。そして、中学部3年2組の教室廊下に素敵な写真スポットができました。ここに立つと、あなたもひまりんになれるというコンセプトです。子供たちの大好きなひまりんに変身できます。

そして、10月28日(火)には、わくわくモーモースクールが開催されます。これは、酪農体験を中心とした内容を通じて、「食」や「命」について学び、理解を深めるというスクールです。今年度県内で3校の学校が選ばれ、なんと本校がその一つに。この日は、乳牛が1頭、子牛が2頭やってきます。乳牛の搾乳体験、子牛の哺乳体験、牧場の仕事を知り、牛乳ができるまでを学び、バター作り体験も計画されています。日頃できない体験を通して、多くの事を学ぶ貴重な一日になるでしょう。

50周年記念の年だからこそできる新たな企画として位置付け、子供たちの経験を広げる学びができること、とても楽しみです。

各学部の取り組み

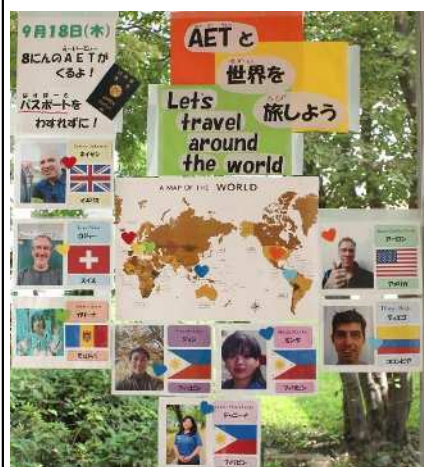
おとまりごっこ(小2)

9月19日(金)に2年生のおとまりごっこがありました。日中は、戸田市児童センタープリムローズへ出かけ、室内アスレチックやおもちゃコーナーで遊び、お弁当を堪能しました。学校へ戻ってからは、誰もいなくなった体育館で思いっきり遊んだあと、お風呂に入りました。夕食の焼きそばを食べたり、夜の学校で宝探しをしたり、打ち上げ花火を見たりと、普段は経験できない活動を楽しく元気にやりきることができました。



国際理解特別授業(中)

9月18日(木)に富士見市のAET8名が来校して、国際理解教育特別授業が行われました。中学部の各教室を6つの国にして、生徒たちはパスポートを持って入国しました。そこで、AETから各国の話の聞いたり、ダンスなどの体験をしたり、国際文化に触れて楽しんで学ぶことができました。



美術「ひまりんちぎり絵」(高)

2学期になり、美術の時間には、ふじみっこ祭りの準備が始まりました。毎年、ふじみっこ祭りの体育館入口装飾は高等部が担当しています。今年度は、創立50周年をお祝いし、ひまりんのちぎり絵を作成しました。画用紙をちぎることに夢中になりながら、楽しくひまりんを完成させることができました。



PTA 主催「遊ぼう会」

9月10日(水)に PTA 主催の学部レクリエーション「遊ぼう会」を行いました。ボランティア団体の「うるふ」さんが考えて作成してきた4種類のゲームを回り、どの学部も笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。PTA学部活動委員のみなさまも準備・片付けだけでなく、司会やゲーム補助などありがとうございました。



ボールキャッチ

紙皿フリスビー